

保護者・生徒用

愛ことば

～安倉中 愛～

宝塚市立安倉中学校
校長だより
2024(令和6)年
11月5日(火)
第14号

クイズです。「安倉中のウィンかぼちゃのモデルは誰？」答えは紙面のどこかに。

祝 安倉中学校創立記念日その1 ～全校集会で伝えたかったこと～

●今月の11月14日は、何の日かわかりますか？ヒントは、あるものが生まれてから46年が経つ記念日です。

●正解は、安倉中学校の創立記念日です。46年前の11月14日に開校記念の校旗樹立・校歌制定記念の式典が行われた日であり、この日を創立記念日といたしました。今年も安倉中学校創立の頃の歴史をお話しさせていただきます。

●まず、学校が開校したのは、45年前の1978年(昭和58年)4月1日です。24名の教職員への辞令交付から始まりました。

●そして、4月7日に初めての(すべてが初めてですが。)始業式が2年生156名(4クラス)で行われました。翌日の4月8日には、入学式があり1年生150名(4クラス)が加わり全校生306名となりました。(開校の年は1・2年生のみで3年生はいませんでした。)

●5月11日には1年生が転地学習で西谷少年自然の家に行っています。

●翌5月12日には2年生が遠足に中山寺に行っています。2年生のトライやる・ウィークはまだありません。

●3年生がいないのでこの年度の修学旅行や卒業式はありませんでした。ちなみに翌年の修学旅行は北九州方面に出かけたという記録が残っています。

●10月5日には小雨の中、体育大会が行われました。

●11月21日には今のみなさんが先日行った安倉祭の第1回目が創立記念安倉祭として開催されました。合唱とステージ発表が行われています。

●そして、創立記念日の11月14日ですが、46年前のこの日に開校記念の校旗樹立・校歌制定発表会が行われた日です。

●安倉中学校の校旗にある校章は皆さんに日頃なじみの深い上のもので、この校章のデザインは安倉高塚古墳で出土した古代鏡の紋様からとったものとされています。右上の写真が実際に出土した鏡です。『内行花文鏡』といいます。鏡の真ん中に校章と同じデザインがあるのがわかりますか？

●この古墳は、3世紀後半頃から4世紀頃のものとしており、今から1700年ほど前の



安倉中学校 校章

ものと推定されます。

●安倉地域の歴史は古く、縄文時代中期(5500年～4400年前)に生きた人々が使用したとされる石鏃(弓矢の先端部につけたもので狩猟に使用された)も安倉南遺跡から出土しています。



安倉高塚古墳出土 内行花文鏡

●もう少し校章のうんちくを紹介すると、校旗樹立・校歌制定発表会のパンフレット(別掲)によると『この校章の前に立って、私たちは、心を磨き身体を鍛え、自分の行為を映し出して恥ずかしくない人間に成長することを誓うものである。さらに、鏡は私たちの前途を照らします。“安倉中学校で学ぶ生徒の未来に光あれ”この願いを校章に込めているのである。また、紋様の   は「安」の字の、 は「倉」の字のデザインでもある。』と記されています。

●校歌「友よ」は作詞藤本義一氏(直木賞受賞)、作曲南安雄氏(NHK「みんなのうた」などで活躍)は、いずれも日本を代表する作家と作編曲家・指揮者です。ともに12年前に亡くなっていますが、両名による校歌は、これからも安倉中学校の誇りとなって生き続けることでしょう。

●「友よ」について同パンフレットには詞について「最初の章は、遠い先祖からの歴史をふまえ伝統を受け継いで進む生徒の歩みを、次章は、現にふりかかる苦しさを乗り越え何事にも全力を注ぐ生徒の姿を、終章は、まゆを上げ胸を張り未来に向かって力強く生き抜き伸びゆく生徒の誓いを、心ゆくまで歌いあげたもの」とまた、曲について「ともすれば、校歌にありがちな荘重さ一色でなく、落ち着きを基調にしながらも、若さと明るさにあふれた現代の学校にふさわしい曲」と紹介されています。

●開校以来46年が経つ安倉中学校の卒業生は7000人を超えています。皆さんがこの安倉中学校に在籍するのは、長くても3年間です。それぞれの安倉中学校での生活がこれからの人生の大きな財産となるべく大切な思い出であふれることを願っています。創立記念日にあたり、過去を思い未来を見据え、今を精一杯がんばっていきましょう。

安倉中愛 ジャックオーランタン HAPPY HALLOWEEN(ハッピー・ハロウィン)

安倉祭恒例!?となったかぼちゃ。若本先生が4月の種まきから育てました。重さはなんと39.85kg!(去年の3倍越)見事ピタリ賞は3名!おめでとうございます。プレゼントお楽しみに。ハロウィンの日にはショーン先生らがランタンに変身させてくれました。

